



このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域の話題を紹介します。  
 なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。  
 広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。

## 園児に人気のバス

音更認定こども園(白木幸久園長、園児205人)の送迎用バス(西然寺から寄贈)が子どもたちに人気です。

4月からスタートしたバスは、トンボやセミ、カブトムシなど10種類の昆虫が大きく色彩豊かに車両に描かれています。職員からも「優しい色合いが使われているので、かわいらしくて分かりやすい」と人気があります。

このオリジナリティあふれるデザインを手がけた、音更町出身の重野まきさん(鹿追町在住)は「思い出として子どもたちの心の片隅に残ってもらえれば」と話してくれました。

クワガタ組の高井美姫さんは「虫さんが全部いるのですごい」と笑顔で話してくれました。



## 老人クラブ白組研修交流会

音更町老人クラブ連合会白組ブロック(西川富士男代表、14単位クラブ会員1,014人)の研修会と交流会が木野コミセンで開かれ、77人が集合しました。

冒頭、西川代表からは「高齢化の時代を乗り越え、残った人生を有意義に過ごしたい。そのためにも、人とのコミュニケーションを大切にしていきたい」とあいさつがありました。

「まちの高齢者サービスの利用について」をテーマに役場高齢者福祉課渡辺参事の講話の後、おいしい料理を囲みながら仲間づくりや活動計画などの話に盛り上がり、和やかに親交を深めました。



ふるさと通信員



たかだてつこ  
高田徹子通信員

私が町内の身近な  
話題を紹介します♪